

まほろばの丘から

〔文責〕

校長 江頭 雄一郎



前期前半終了です！

4月から始まった令和8年度の前期前半の教育活動も、今日で一区切りとなります。本日行いました全校朝会では、始業式や入学式で子どもたちにお願いしたことをみんなで振り返ってみました。その内容は、三つの目標「すすんで、じっくり、みんなで」と4つの合言葉「だにしっこ」。さらに、「ルールやマナーを守る」「自分と友だちの命（心）を大切にする」「頑張りたいことにチャレンジする」というお願いです。

子どもたちはスクリーンを見ながら、約4ヵ月の学校生活を振り返るとともに、明日から始まる夏休みに向けて心を躍らせていたようでした。

これまでの学校中心の生活が、明日からは家庭・地域を中心とした生活になります。コミュニティ・スクールとして家庭・地域の役目・責任をしっかりと果たしていただくことを通して、健康面・安全面はもちろん、色々なことへのチャレンジを応援していただきますようお願いいたします。そして、全ての子どもたちが夏休みも「笑顔」いっぱいでも過ごしていけることを切に願っております。

ちなみに、本日は読売新聞社から記者とカメラマンが来校し、全校朝会や教室の様子を取材したり、6年生にインタビューしたりしています。本日（7/17）の夕刊に記事として載る予定だそうです。

最後になりましたが、この前期前半の約4ヵ月、様々な面で地域の皆さま・保護者の皆さまのご理解・ご協力をいただきましたことに深くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

毎日の登下校の見守りや青パトでのパトロール、愛校作業や運動会、体力テストに交通安全教室などのボランティア活動にもご協力いただきありがとうございました。おかげで、子どもたちは安全に登下校をし、安心して毎日の教育活動や行事等に取り組むことができました。そんな皆さまの姿を見るたびに、太宰府西小学校の地域・保護者の温かさや素晴らしさを強く感じ、何度も嬉しくなりました。

前期後半が始まる8月25日（火）からも、子どもたちの「笑顔」のためにどうぞよろしくお願いいたします。



【校長の話进行く子どもの様子】



【生活委員の話とそれを聴く子ども】



【体力テストボランティアの保護者】